

ふくしのひろは

令和3年
(2021)
8月号
No.137

／ 大きな玉ねぎ見つけたよ! ／



トピックス お知らせ

- ＊ 社会福祉法人太宰府市社会福祉協議会
令和2年度事業報告及び一般会計決算の概要 ……P 2～3
- ＊ **特集** みんなで幸せの種をまこう!
「ともに生きる力」を育む福祉教育の取り組み……P 4～5
- ＊ 社協ホームページ スマホ版サイト完成!! …………… P 7
- ＊ 保育所太宰府園正規職員(保育士)募集 …………… P 8
- ＊ 一〇だんの〇らしの〇あわせひろがるプロジェクトー
みんなで選ぶ「いいね! フォトコンクール2021」
作品大募集!!!! …………… P 8

今月の表紙

こんにちは! 保育所太宰府園です!

お世話になっている關さんのお誘いを受けて、4、5
歳児40名が玉ねぎの収穫を体験しました。「一番大
きいのをみつけるぞ。」「おいしいのはどれかな?」
と、初夏の日差しの下、子どもたちは畑の土と玉ね
ぎの独特な香りを感じながら楽しみました。



社会福祉法人太宰府市社会福祉協議会 令和2年度 事業報告

令和2年度は、コロナ禍により一部事業の中止などを余儀なくされましたが、第三次太宰府市地域福祉活動計画の成果目標を達成すべく、感染対策を講じながら事業の推進に努めました。

拠点1 社会福祉協議会

★新型コロナウイルスの影響を受ける方々への支援

●生活福祉資金の特例貸付

令和2年度も引き続き、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付に関する受付相談事務を行いました。

●大学生・留学生への食糧支援・生活相談会

本会も共催者として参画し、生活相談会のブースを担当しました。



★太宰府子どもふれあい広場(筑紫女学園大学LYKKE共催)

8月と11月の開催に加え、休校などにより生活リズムが乱れがちな子どもたちに睡眠の大切さを伝える動画「みちぎねくんとチュー太のすいみんこうざ」を作成しました。(YouTube及び本会ホームページより視聴可能)



★“ボランティアハンドブック”の作成

本会とNPO・ボランティア支援センター、太宰府市地域コミュニティ課が協働し、楽しくボランティア活動をするためのポイントを掲載したハンドブックを作成しました。

★生活支援体制整備事業

本事業についての理解を深めることを目的に“かわら版”を発行し、全地域の隣組回覧を行いました。また、モデル地区である東中学校区では3月30日をもって第2層協議体をスタートしました。

★共同募金運動

厳しい社会経済情勢が続く中、皆さま方のご理解ご協力ご支援を賜り、昨年度と同等の募金実績を上げることができました。関係者の皆さまには心からお礼を申し上げます。



拠点2 保育所太宰府園

★通常保育

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底するために、保護者、関係機関とより密接に連携した上で、職員一丸となって安全保育に努めました。また、子どもの実態や発達過程、環境を踏まえて作成した保育計画に沿いながら、子どもの育ちを支える丁寧な保育を実施しました。



★地域子育て拠点事業(子育て支援センターたんぽぽクラブ)

コロナ禍での孤立感や子育ての不安感の緩和に努め、共に集い繋がることを通して利用者自身が子育てに楽しさや安心感を得ることができるような取り組みを行いました。

●グループ活動

0歳児、1歳児、2歳児以上の未就園児を対象とした3グループで毎週活動を行っています。令和2年度は、密を避けるため通常より規模を縮小して実施しましたが、少人数だからこそ、より年齢や参加者にあった活動を提供して親密な関係づくりにつながりました。

●育児相談

通常の育児相談に加えて、活動休止中は担当職員から利用者へ電話連絡を入れて、育児不安や孤立感の解消に努めました。

●子育て講座POPO

子育てに関する様々な講座を実施しました。コロナ禍のため実施は5回となりましたが、その中でマリンバ・パーカッションの音楽会は、利用者の親子と一緒に楽しく鑑賞する機会となりました。



●子育てボランティア講座

前年度の要望により、回数を増やして実施しました。今回、講義に加えて、遊びの実践や製作など実技にとり入れたことは、さらに参加者の満足度を得る内容となりました。



●その他

サロン活動、青空文庫、お父さんと一緒などを実施しました。

新型コロナウイルス感染症への対応

本会では感染拡大防止のため、4月1日から当面の間、総合福祉センターを臨時休館とし、福祉バスの運休などの措置をとりました。また、老人福祉センターも臨時休館の措置がとられました。その他、社協福祉まつりや各種ボランティア講座なども中止しました。

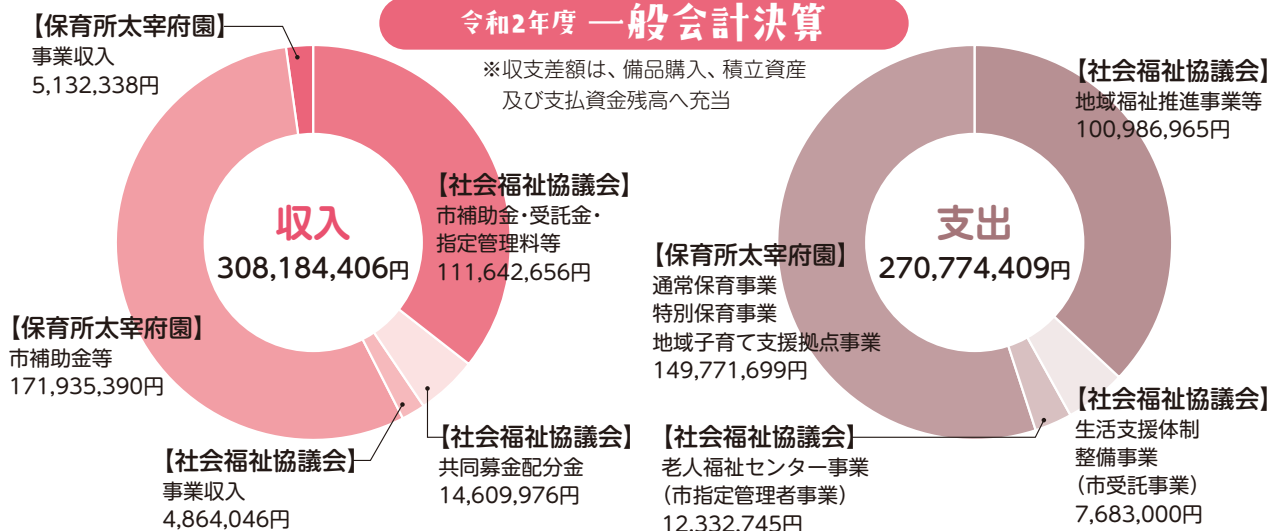
一方で、事業継続が必要な日常生活自立支援事業「ほのぼのサービス」や保育所太宰府園における保育業務などについては、感染防止対策に留意しながら実施しました。また、福祉委員や小地域福祉活動実践者を対象とした研修は校区単位に分散して開催しました。

生活福祉資金貸付制度の特例貸付については、引き続き体制を強化し、受付相談事務にあたっています。

市民及び関係者の皆さまには多大なるご支援ご協力を賜り、心からお礼を申し上げます。

※「令和2年度事業報告書」及び「令和2年度一般会計決算書」は、本会窓口またはホームページにてご覧いただけます。

令和2年度 一般会計決算



拠点1 太宰府市社会福祉協議会経営

■ 地域福祉推進事業等

- ・社協だよりの発行
- ・フォトコンクール2020の開催
- ・総合相談事業
- ・福祉委員活動の推進
- ・ひまわり会及びサロン活動支援
- ・ほのほのサービス (日常生活自立支援事業)
- ・ボランティア活動支援
- ・移送サービス事業
- ・共同募金運動
- ・総合福祉センターの運営
- ・福祉バスの運行 他

■ 生活支援体制整備事業 (市受託事業)

- ・地域における支え合い助け合いの体制づくり

■ 老人福祉センター事業 (市指定管理事業)

- ・相談事業
- ・レクリエーション 他

拠点2 保育所太宰府園経営

■ 通常保育

- 特別保育
- ・延長保育
- ・障がい児保育 他

■ 地域子育て拠点事業 (たんぽぽクラブ)の運営

- ・グループ活動
- ・出前保育(パフ)
- ・園庭開放
- ・青空文庫
- ・子育て講座(ポポ)
- ・子育て支援センター交流会
- ・子育てボランティア講座

役員等改選のお知らせ

新たに選任された皆さまをご紹介します。併せまして、退任された皆さまの在任期間中のご功労に、心から感謝申し上げます。



会長あいさつ

第2回理事会(令和3年6月28日)において、会長に再任されました。これから2年間引き続きよろしくお願いいたします。

太宰府市社会福祉協議会は、昭和49年社会福祉法人として地域福祉の推進を図ることを目的とする団体で公共性の高い民間の非営利組織として設立され、48年を迎えます。市民の皆さまをはじめ、行政、自治協議会、民生委員、関係機関・団体等、地域の皆さまと更に連携を深めながら「高齢者、子ども子育て、障がい者等あらゆる生活課題等」の問題解決に向かって事業を推進し、「だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指してまいります。皆さまの温かいご理解・ご協力・ご支援を、何とぞよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人 太宰府市社会福祉協議会 会長 佐伯 幸昭

任期 自: 令和3年6月28日
至: 令和4年度の決算に関する定時評議員会終結の時まで

理事 (12名)

| | |
|------|--------|
| 会長 | 佐伯 幸昭 |
| 副会長 | 古賀 茂一 |
| 副会長 | 小柳 道枝 |
| 常務理事 | 松本 芳生 |
| 理事 | 田中 縁 |
| // | 梶原 一恭 |
| // | 森口 忠彦 |
| // | 藤川 曜子 |
| // | 樋口 軍時 |
| // | 小寺 武彦 |
| // | 宮原 広富美 |
| // | 藤野 靖代 |

監事 (2名)

| | |
|-------|--------|
| 人見 君博 | 高田 英美雄 |
|-------|--------|

任期 自: 令和3年6月28日 (敬称略)
至: 令和6年度の決算に関する定時評議員会終結の時まで

評議員 (18名)

| | |
|--------|----------|
| 井本 正彦 | 江口 尋信 |
| 志年田 健次 | とき川 喜八郎 |
| 入江 政幸 | ふくもと 醇 |
| 井上 和雄 | あきた 頼子 |
| 西村 一子 | かじわら 八千代 |
| おお 明 | はせ 勝法 |
| 井上 美知子 | おまつ 源之進 |
| 伊藤 絹子 | ありよし 耕造 |
| こみや 雅弘 | たかた 弘子 |
| 小宮 雅弘 | 高田 弘子 |

評議員選任・解任委員 (5名)

| | |
|--------|---------|
| しばた 茂美 | しげみ 澄子 |
| いわ 孝 | たかた 英美雄 |
| 高田 英美雄 | 偶 哲平 |

特集

みんなで幸せの種をまこう！

「ともに生きる力」を育む福祉教育の取り組み

本会では市内の小学校と協力して子どもたちへの福祉教育に取り組んでいます。障がいのある方や高齢者だけでなく様々な世代や立場にある人との出会いや関わりを通して、子どもたちの福祉への理解を深め、多様性を認め合う「ともに生きる力」を育みます。

また、子どもたちを通じて家庭や地域にも福祉の想いを広げ、「だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現を目指しています。

学校の授業時間も活用した福祉教育 プログラム例(視覚障がいについてまなぶ)

① 学習の始まり(導入)

福祉教育教材「ともに生きる」や、国語、道德の教科書に出てくるお話などをきっかけにして、福祉の学習が始まります。社協職員が学校に出向き、子どもたちと共に「福祉」について考える授業を行うこともあります。

この導入では、「福祉(ふ)だんの(く)らしの(し)あわせ)」や「障がい」、「周りの人との支えあいの中で生きていること」など、みんなで一緒に考えます。

みんなに大切にしてほしい気持ち

- ① 相手のことを知ろうとする気持ち
- ② 一人ひとりの“ちがいを”認め合う気持ち
- ③ 「困ったときはお互いさま」の気持ち



② 事前学習・体験学習

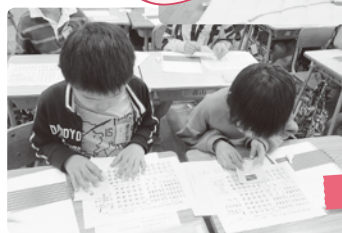
テーマをもとに自分で調べたり考え、想像してみます。

また、ボランティア団体の協力のもとアイマスク体験や点字を打ったり読んだりする体験を通して、視覚障がいのある方の生活について体験的に学びます。

アイマスク体験

段差があります

歩くのが怖かったけど、友達の声掛けで安心できた。



点字体験

学校の授業の枠を超え、福祉にふれる機会をつくっています！

親子も対象とした福祉体験イベントの開催 プログラム例(パラスポーツ“車いすバスケットボール”の体験)

パラリンピック出場を目指す日本代表強化選手を講師に招き、車いすバスケットの出会いや普段の生活、仕事、夢などについての話をお聴きしました。

また、「車いすバスケットボール」は障がいのある方だけでなく、車いすに乗れば健常者も一緒に“みんなで楽しめるスポーツ”であることを教えていただきました。

パラスポーツや選手との出会いが、「障がい」に対する理解を深め、「共生」について考えるきっかけとなったようでした。





福祉教育は皆さんからご協力いただいた「赤い羽根共同募金」の配分金により実施されています。
ありがとうございます。

「福祉教育」 とは？

「福祉教育」＝「**ふ**だんの **く**らしの **し**あわせ」の実現に向けてみんなで考え、学ぶことです。
「福祉」は、障がい者や高齢者、生活に困っている人など特別な誰かのものではありません。
私たち一人ひとりの暮らしの中にある身近なものです。
「福祉教育」は「福祉」を他人事ではなく我が事として意識するきっかけにもなります。
みんなが幸せに暮らしていくために、自分に何ができるかを考え、実際に行動するための力を育むことが、みんなにとっての「**ふ**だんの **く**らしの **し**あわせ」を実現することにつながっていきます。

③ 交流活動

視覚障がいのあるゲストティーチャーとの交流を行います。お話を聴いたり、質問したりして相手のことを知り、自分との共通点や違いに気づき、地域でともに生きる一員として自分に何ができるか考えていきます。



白杖はいつも
このように使ってます



「ねこふんじゃった」
を演奏中♪

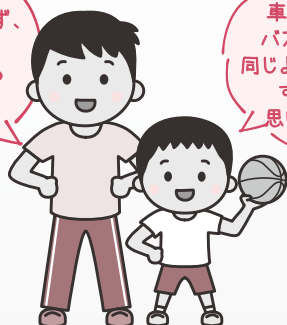


点字を打つ
姿を見て
興味津々!!

- **交流活動を終えて～子どもたちの感想より～**
- ●わたしは目が見えない人と見える人は違う生活をしていると思っていたけど同じ生活をしていたんだなと思いました。
 - ●話を聞いて目が見えなくてもいろんなことが一人でできるんだなと思ってすごいと思いました。
 - ●太宰府市をやさしいまちにするために僕がしたいことはどんな人でもひとこと声をかけることです。



障がいの
有無にかかわらず、
参加できる
スポーツである
ことを初めて
知りました。



車いすでも
バスケットが
同じようにできて
すごいと
思いました。

④ 学びの共有・発信

学んだことを自分の中にとどめておくのではなく、学校や家庭、地域で周りの人と共有します。それぞれの感じ方や考え方の違いを知り、認め合いながら、みんなにとって優しい地域とは何かを考えるを通して、福祉の心を育みます。

保護者の声①/

学校で
こんなことを
学んでいるんだと
知りました。

授業参観で発表



いつも子どもが福祉の授業で学んだことを誇らしげに教えてくれます。生活の中でも子どもたちの気づきや目線が変化しているのを感じ、大切なことを学んでいるなと思います。

保護者の声②/

- **先生の声**
- 福祉体験や当事者の方々との交流の活動を通して、相手のことを知り、相手の立場に立って行動することの大切さを学んでいます。実際に日常生活の中で、気づき行動するきっかけになればと思っています。

ボランティア みんなの掲示板

7月8日現在の情報です。
内容に変更や締切が生じている
場合があります。

お問い合わせ：太宰府市社会福祉協議会 地域福祉課
TEL:923-3230 FAX:923-0578

新規ボランティア団体紹介

本会では、ボランティア活動に関心がある方に
情報提供やボランティア活動の紹介をしていま
す。今回は昨年12月以降、本会へ新規登録した団
体をご紹介します。また、他にも多数登録団体
がありますので、お気軽にお問い合わせください！
新規団体の登録もお待ちしています。

① 活動場所 ② 活動日 ③ 活動内容 ④ 一言メッセージ

peu à peu

- ① 太宰府南コミュニティセンター
- ② 毎週月曜日 13:00～16:00
- ③ 2017年に結成したクラシックギターアンサン
ブルで、地域のコミュニティやサークル活動の
イベントの合間などにギターの演奏をしてい
ます。
- ④ 演奏曲は、クラシックから民族音楽まで幅広い
ジャンルです。ギター経験のある方、始めたい
方、初心者の方
へ指導も行っ
ていますので、お
気軽にお問い合
わせください。



シルバーサロンちぎり絵

- ① いきいき情報センター、太宰府市総合福祉セン
ター
- ② 毎月第1・第3木曜日 10:30～12:30
- ③ 高齢者の介護予防、ひきこもり・認知症発症予
防のため、みんなで交流し、月2回ちぎり絵教
室を行っています。
- ④ ボランティア活動を希望される方も一緒に製
作します。施設等の依頼があれば、ちぎり絵を
お渡しすること
もできますので、
ご相談ください。
興味のある方は、
ぜひご参加くだ
さい。



“2021年度太宰府市 ボランティア市民活動団体一覧表” ただいま作成中！

“団体一覧表”は、市内のボランティア団体や
市民活動団体をまとめた冊子で、毎年、太宰府市
NPO・ボランティア支援センター「うめさろん」が
発行しているものです。本会では、今年度も引き
続き、編集に携わり、登録ボランティア団体^(※)等
の情報を掲載しています。

8月中旬より、市内の公共
施設等へ配架される他、本会
ホームページよりダウンロー
ドすることもできますので、
ぜひご活用ください。

※令和3年5月末時点で本会へ
登録があり、掲載の了承を得
た団体のみ。



障がい者地域活動支援センター
『あす・ラック工房』

利用される方& ボランティアスタッフ募集

身体、知的、精神の障がいのある方が集い、話し
合い、地域社会との交流、軽作業の場として活動
しています。年に数回一緒にバスハイク、水泳や
体操教室、美術館見学なども楽しんでいます。

また心配ごとなどについて、専門の相談員が常
駐しご相談に応じます。気軽にご参加ください。
(関心のある方、一度のぞいてみませんか。)

また、これらの障がい者の活動を支援するボラ
ンティアスタッフも募集しています。

- 時 間 月曜日～金曜日 9:00～15:00
- 場 所 NPO法人太宰府障害者団体協議会事務局
(とびうめアリーナ横スポーツ振興事務所内1階)
- お申し込み・お問い合わせ
NPO法人太宰府障害者団体協議会
TEL:925-8899



皆さんもくもと
作業されています！



楽しいバスハイクです！

寄付のお礼

令和3年4月24日
～7月8日

一般寄付

寄付者名 榊 恵美子 様
行政区 五条台区

物品寄付

寄付者名 筑紫遊技場組合
つかさ筑紫野店 様

行政区 筑紫野市

寄付者名 筑紫遊技場組合
太宰府栄 様

行政区 筑紫野市



新型コロナウイルス感染拡大防止に関するお知らせとお願い

◆ 総合福祉センターの利用 ◆

- 来館前の検温(窓口での検温も可能です)
- マスクの着用及び手洗い・手指などの消毒
- 「3密」(密集、密接、密閉)の回避 例:ソーシャルディスタンスの確保、定期的な換気
- 部屋使用後の机、椅子などの消毒(消毒セットはご用意しています)



◆ レクリエーション用具等の貸出 ◆

貸出を中止しているものがありますので、借用を希望される場合は、事前にご連絡ください。(ホームページでもご確認いただけます)
貸出物品は返却前に消毒をお願いしています。

引き続きご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

※今後の感染拡大状況により、内容が変更となる場合があります。

お問い合わせ 太宰府市社会福祉協議会 TEL:923-3230 FAX:923-0578

いわさききよこ 岩崎記代子さん「第50回日本童謡賞」受賞

太宰府市在住の作曲家・声楽家である岩崎 記代子さんが、一般社団法人日本童謡協会主催の「第50回日本童謡賞」にて、令和3年度に新設された「日本童謡協会奨励賞」を受賞されました。おめでとうございます。



社会福祉協議会ホームページ スマホ版サイト完成!!

スマートフォンの小さい画面でも見やすく、操作しやすいホームページを目指し、新たにスマートフォン版サイトを作成しました。ホームページには、社会福祉協議会と保育所太宰府園に関する取り組みやイベント情報など様々な情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

こちらから
ホームページに
アクセスできます。



ご利用ください!!

無料相談窓口

場 所 太宰府市総合福祉センター
1階相談室(太宰府市白川2番10号)

予約・お問い合わせ 太宰府市社会福祉協議会
TEL:923-3230

| 名称 | 日程 | 時間 | 内容 | 予約 |
|--------|-------------------|---------|--------------------------------------|--------------------|
| 一般相談 | 第1～第4水曜日 第1金曜日 | 10時～15時 | 心配ごとや悩みごと何でも相談 | 不要 |
| 行政相談 | 第1金曜日 | 10時～15時 | 国・県・市町村など行政に関する相談 | 不要 |
| 結婚相談 | 第1・第3土曜日 | 10時～15時 | 結婚に関する相談(相談時間30分) | 要予約 (5営業日前から受付) |
| 障がい者相談 | 第2木曜日 ※8月は中止 | 10時～12時 | 障がい者福祉に関する相談 | 不要 |
| 弁護士相談 | 第2火曜日 第4土曜日 | 13時～16時 | 法律に関する相談(相談時間30分) | 要予約 (15日前から受付) |
| 暮らしの相談 | 第2土曜日 | 13時～16時 | 遺言・相続問題・離婚・消費生活トラブルなどに関する相談(相談時間30分) | 要予約 (15日前から受付) |
| あんしん相談 | 第3木曜日 | 13時～16時 | 成年後見制度に関する相談(相談時間60分) | 要予約 (随時受付) |

※結婚相談以外は、お電話での相談も可能です。 ※相談日が祝日の場合は、中止とさせていただきます。

※新型コロナウイルス対策のため、手洗い・マスク着用をお願いします。

太宰府市社会福祉協議会立 保育所太宰府園 正規職員(保育士)も募集いたします!!

採用人数 1名

採用年月日 令和4年4月1日

試験日 第1次試験 10月24日(日)
第2次試験 11月21日(日)

受付期間 令和3年8月17日(火)～9月17日(金)
9:00～17:00(土・日及び祝日除く)

受験資格 ① 令和4年4月1日時点において、35歳未満の方(職務経験不問)
② 保育士証・幼稚園教諭免許(1種又は2種)・普通自動車免許(AT限定可)を取得
または採用時まで取得見込みの方

試験案内 本会窓口もしくは本会ホームページから入手してください。

申込方法 提出書類を本会窓口まで持参してください。
※ 郵送可(受付期間内の消印のみ有効)

お問い合わせ 社会福祉法人 太宰府市社会福祉協議会
TEL:923-3230
ホームページ/ <http://dazaifu-shakyo.or.jp>



みんなで
選ぶ

— ふくしのくらしのしあわせひろがるプロジェクト —

いいね!フォトコンクール2021 作品大募集!!!!

コロナ禍の今だからこそ、日常のキラリと輝いた一瞬を
写真に収めて、みんなでシェアしませんか?
あなたのとおきのおきの1枚で元気を届けてください♪

作品テーマ 『キラリ☆輝き』

※原則として人物が写っている写真とします。

受付期間 令和3年8月2日(月)～10月20日(水)

応募資格 太宰府市在住、在勤、在学の方

応募方法 募集要項をご確認の上、応募用紙に写真データ(USB、CD-R等)を添えてご応募ください。
※募集要項・応募用紙は本会窓口またはホームページより入手できます。
※メールでの応募の場合、本文中に応募用紙上の記入事項を記載いただければ応募用紙の添付は不要です。

作品の選定 11月1日(月)～30日(火)の期間、総合福祉センター1階ロビーにて来館者投票をします。
最優秀作品は社協だより「ふくしのひろば」令和4年2月号の表紙を飾ります!
(入賞者には副賞としてクオカードを進呈)



お問い合わせ: 太宰府市社会福祉協議会 広報委員会 TEL:923-3230 FAX:923-0578



社会福祉法人 太宰府市社会福祉協議会
〒818-0102 福岡県太宰府市白川2番10号
TEL:092-923-3230 FAX:092-923-0578
Mail: dazaifushakyo-goiken@extra.ocn.ne.jp



ホームページもご覧ください

太宰府市社会福祉協議会

検索

右のQRコードからも、太宰府市社協のホームページへ簡単にアクセスできます!

